

2015年度

冬号



特別企画

つながる、広がる、立命館ファミリー

特集

2015年 学園祭

立命館大学
父母教育後援会だより



巻頭特集

P3 … つながる、広がる、
立命館ファミリー

P10 … 2015年 学園祭

P14 … 学外での学びを応援する
インターンシップ制度

P16 … ゼミナール訪問

P20 … 部活動&サークル Watching

P22 … アカデミック京都ウォッチング

P24 … 第4回 健康寿命をのぼそう!アワード
厚生労働大臣 最優秀賞受賞

P26 … 父母教育後援会の新たな3つの取り組み

P28 … 2015年度 秋の委員懇談会開催

P28 … アンケート報告：
皆様のお声が誌面作りに役立っています

P30 … ご案内とお知らせ

P31 … 古本募金申込書

News 桜井俊貴選手が読売ジャイアンツからドラフト1位指名!

10月22日、プロ野球ドラフト会議が開催され、体育会硬式野球部の桜井俊貴選手(法学部4回生)が読売ジャイアンツからドラフト1位指名を受けました。このニュースはメディアでも大きく取り上げられ、桜井選手は喜びをかみ締めながら、「1年目から、二桁勝利、先発ローテーション入りを目指して頑張ります。将来的には、巨人軍の顔と言われる選手になりたいと思います」とコメント。2014年春季リーグ戦(3回生)では、92イニング1/3を投げ抜き、MVP等3冠を獲得してチームを優勝に導いたほか、2015年大学野球関西オールスター5リーグ対抗戦では最優秀選手賞に輝くなど、今後の活躍に期待が高まります。立命館ファミリーの一員として、今後も皆様の応援をよろしくお願いいたします。



兵庫県出身の桜井選手。右投右打の投手で、抜群のコントロールとスタミナが武器。



つながる、広がる、立命館ファミリー

立命館大学で学んだ学生やその保護者の方々は、現在もこれからも立命館ファミリーの一員です。
皆様の架け橋となる父母教育後援会や校友会は、ますますその活動を広げ、より一層つながりを強めています。



新たな立命館ファミリーとして 卒業生父母の会が発足

1992年に設立された父母教育後援会は、比較的新しい組織ではありますが、全国の保護者の連携は強く、大学や学生をサポートするために数多くの活動を行っています。こうしたことが立命館大学と学生に愛着を持ってくださった保護者の方々に支持され、「卒業生父母の会」が今年度より発足。新たな立命館ファミリーとして、これからも幅広い活動を行っていく会について広く知っていただき、是非ご参加ください。

今年から発足した卒業生父母の会

立命館大学生たちは卒業するとOBやOGとして校友会メンバーとなり、これからも立命館ファミリーとしてのつながりを維持します。しかし、父母教育後援会の活動は在学生保護者と限られているため、今までは卒業生の保護者の皆様は、ご子息・ご息女の卒業と共に立命館大学とのつながりが希薄になっていました。

こうした状況に、「せっかく愛着を持った大学とこれからも何らかの形で関わりを持ち、サポートを行いたい」、「在学中に交流を持った保護者の方たちとも交流を続けたい」という多くの声が集まり、「卒業生父母の会」が2015年に発足。新たな立命館ファミリーとして活動を開始し、正会員156名、准会員120名の加入をいただきました。

卒業後も学生支援や交流

卒業生父母の会は、父母教育後援会が行っている様々な学生支援事業に対し、卒業後もご支援いただくとともに、校友会とも連携し、学生スポーツの応援や各地域での連携強化などの活動を行っています。

さらに、すでに卒業生父母の会にご参加いただいている方々からも「子供が在学中ではできなかったが、大学と関わりの中で自らも学問に触れる機会を持ちたい」というお声も多く、今秋には卒業生の保護者の皆様を対象にアカデミックウォッチングも開催。こうした活動を今後も増やしていく予定です。



大垣 守弘

父母教育後援会 会長

私も立命館大学の卒業生であり、息子もお世話になりました。その中で感じたことは、保護者の皆さんが本当に大学や学生について思いやり、強い愛校心を持っておられるということでした。「卒業生父母の会」は、まさにその思いが形となったものです。是非、多くの方々にご参加いただき、皆様のご子息・ご息女の後輩となる未来の学生についても、サポートしていただけたらと思います。



check

入会方法について

本年度卒業される学生の保護者の皆様には、卒業生父母の会についてのご案内を改めてお届けする予定です（2016年3月予定）。是非、加入をご検討いただきますようお願いいたします。

立命館ファミリーとして 応援したい活動の数々



ACTION
1

厚生労働大臣最優秀賞受賞 **100円朝食**

第4回健康寿命をのぼそう!アワードにおいて、厚生労働大臣最優秀賞 (P24参照) を受賞するなど、社会的にも高い評価を受けています。

ACTION
2

震災復興を願う **古本募金**

古本募金による復興支援活動は新たな社会貢献活動として、多くの保護者の方々から支持されています (P30・31参照)



ACTION
3

知的好奇心を刺激する **アカデミックウォッチング**

大学の教員に京都の歴史や文化についての講義を受けてから名所・旧跡を巡る知的ツアーは、今年から卒業生父母の会のコースも開催 (P22・23参照)

ACTION
4

アートに触れる機会を与える **キャンパスメンバーズ**

学生証を提示するだけで、国立美術館や博物館などを無料で利用できるようサポートしています (指定施設に限る)



ACTION
5

活躍する学生を応援する **スポーツ支援**

メディアに注目を浴びるほど、学生たちは様々な大会で優秀な成績をあげており、それらの応援に関する支援も行っています。

約34万人のネットワーク 立命館大学校友会の 魅力とは？



立命館大学の全卒業生・修了生が入会する校友会。立命館から広い社会に羽ばたく時、国内外で活躍する校友会の34万人のネットワークが持つ意義はとて大きい力になります。また、「後輩・母校支援」にも積極的に力を注ぐ校友会の活動についてご紹介します。

PICK UP01

全国に広がる校友会ネットワーク

全国の大学でも珍しく全都道府県に校友会があり、加えて海外24地点でも活動を展開、立命館ファミリーの輪は世界に広がっています。国内外を問わず社会の様々な分野で活躍する校友が、地域・勤務先、在学時の学部・学科、クラブ・サークルなどを基盤にグループを組織し、約34万人の校友ネットワークを生かして多様な活動を行っています。また年に1度、全校友を対象に約1,000名の規模で「オール立命館校友大会」を開催しています。

【HP】 <https://alumni.ritsumeijp>

【facebook】 <https://www.facebook.com/ralumni>

PICK UP02

幅広い層に応じた活動

卒業後すぐの若手校友を招いて新校友歓迎会を開催したり、20代校友が同世代に校友会の魅力を広める事業（リコネクト[Re:Connect]）を立ち上げ、異業種交流会やスキルアップ企画、後輩・母校支援などを主体的に行っています。また女性校友が集い、文化体験やワークショップなどを行う「女子会」も開催しています。



PICK UP03

校友会未来人財育成基金の募集推進

「後輩を支援するという事業」をさらに充実させることこそ、「母校の発展を支援すること」であるという考えから設立された校友会未来人財育成基金。これは1口1,000円から継続的にできる後輩・母校へのサポートで、学生の活動などに役立てられます。卒業後も後輩や母校と繋がりを持つことで、社会貢献へと発展させる取組みを行っています。

PICK UP04

学びを応援する+R個人奨励奨学金

正課・正課外の枠、学部・キャンパス・国境を越えた自主的な学びに積極的に取り組んでおり、優れた成果をおさめ、引き続き高い成果が期待される学生の活動を支援することを目的とした制度。年間約100名の学生たちが、この奨学金により学びのチャンスを増やしています。校友会ではこのような「未来を切り拓いていく人財」の育成を目指して支援を行っています。



PICK UP05

東日本大震災被災地復興支援にも尽力

2011年から行っている東日本大震災被災地復興支援事業は、東日本大震災義援金・復興支援金とあわせて合計19,606,171円（2015年9月現在）となり、多くの支援が集まっています。個人7,782名、団体・グループ189団体がこの支援に携わり、活動が継続されているのも、校友会の結束や絆の強さの現われです。

check

立命館大学の全学部・研究科の学生は、卒業・修了と同時に「立命館大学校友会」へ入会し、校友会会員になります。各都道府県・地域等の校友会活動への参加をご希望の場合は、各事務局（上記HPに記載）、または校友会本部事務局（Tel:075-813-8216）までお問い合わせください。

故郷を離れて活躍する卒業生

「卒業後も立命館とつながり続けられるのは大きな喜びです」

故郷へと戻るUターンとは別に、生まれ育った地元以外で就職することを指すIターン。特に都会を離れ、地方での就職と暮らしを選択することを意味します。Iターン希望者も増えつつある昨今、やはり見知らぬ土地での暮らしに不安はつきもの。校友会にはそんな悩みを持つ学生のサポートを行っている都道府県校友会もあり、Iターン先で初めて校友会に参加した矢島さんの体験をうかがいました。

矢島 聖士さん

2012年9月
立命館大学経済学部 卒業
現在、
高松市役所生活福祉課勤務
茨城県の石岡市出身



挫折を乗り越えてつかんだ 香川・高松での新生活

「僕のIターンは、ちょっと特殊だと思いますよ」と、語り出した矢島さんは、経済学部を卒業し、現在は香川県の高松市役所で働くIターン経験者。出身は茨城県ののどかな土地だそう。そんな彼がなぜ高松市にIターンしたのかというと、「実は、大学在学中は人間関係で悩み、就職活動も順調とは言えませんでした。何とか就職した会社で、配属された場所が高松市だったんです。でも、1年足らずでその会社を辞職。本当に自分がやりたい仕事を考えたとき、人の役に立ちたいと思い、公務員を目指す決心をしました」。死に物狂いで勉強し、約7ヶ月で高松市役所に見事合格。「他府県への就職も考えましたが、約一年間ここで生活したことで土地勘ができ、良い気候と穏やかな雰囲気が入って、高松市で働くことを選びました」。こうして、矢島さんは第二のワーキングライフを高松でスタートさせました。

校友会を通じて新たな交流がスタート

矢島さんが高松市役所で仕事を始めてから、研修中に先輩に誘われて訪れたのが「高松市役所 立命会」という校友会の集まり。立命館は全都道府県に校友会がありますが、そのほかにも勤務先や出身学部・学科・クラブ等を単位とした多様な校友たちの集まりが数多く存在し、矢島さんが参加した「高松市市役所 立命会」もその一つ。「学生時代には、校友会の存在なんて意識したこともありませんでした。でもこれがきっかけで、立命館大学卒業という共通項を持つ人たちと、初対面でもさほど緊張せずに交流することができました。僕は人との付き合いが上手な方ではないので、こうした繋がりは良いなと思いました。ほぼ毎月集まりがあり、キャンプなどイベントもあります」と、校友同士の交流を楽しんでいるそう。「先日、立命会のつながりで香川県校友会主催の就職情報会議へ参加したんです。そこで在学生の保護者の方々に、就職に関する体験談などをお話させていただきました。僕の経験が、後輩たちの役に立つなら嬉しいです。今後もIターンやUターンで、高松に戻りたいと思っている学生たちのサポートを、校友会のメンバーとして行いたいです」。

check

香川県校友会主催の就職情報会議が大好評！

3年前から香川県校友会は同日開催の総会に先立ち、現役学生やその父母を対象とした就職支援企画「就職情報会議」を行っており、



矢島さんを含む10名の校友が就職活動体験などを語りました。香川県校友会では、これからも未来の校友である後輩・母校支援企画を行い、新たな立命館ファミリーのネットワークを広げることを目指しています。なお、U・Iターン就職支援企画は、香川県以外にも静岡、岡山、熊本の校友会などで行われています。

さらなる発展を目指し 強い絆で次のステージへ

1992年に設立された父母教育後援会と、2019年に100周年を迎える校友会は、どちらも立命館大学と学生を応援しています。それぞれの会長が、さらなる立命館大学の発展を見据え、これからの立命館ファミリーや絆について語り合いました。

父母にも知って欲しい 立命館の魅力とパワー

村上：今秋、大阪いばらきキャンパスで行われたオール立命館
校友大会では、全国から集まったたくさんの校友と、学生が
交流する姿が感動的でしたね。

大垣：そうですね。父母教育後援会も大会に共催し参加させ
ていただきました。父母の皆様にも、校友会や校友の素晴ら
しさを実感していただける良い機会だったと思います。

村上：校友会について少しご紹介しますと、現在は全国に34
万人の校友がおり、都道府県別校友会52ヶ所、海外にも24ヶ
所、職域や学部別などの会を合わせると600にもおよぶ活動
拠点があります。私は大学と校友会は車の両輪のようだと思
っていて、校友会は母校の発展を心から願い、刺激を与え続け
ることのできる存在であるべきだと考えています。

大垣：確かにそうですね。私も立命館大学を卒業した校友で
もあり、お世話になっている一員です。ですが、学生時代は校
友会について全く知りませんでした。今になってその良さを実
感することが増えています。

村上：おっしゃるとおり、実際はそういうものだと思います。私も
大学卒業後、社会に出てからは、一人で戦っているような気持ち
でした。日々が精一杯ですから、卒業後の校友会について考える
ようなことはありませんでした。しかし40代を迎えるころ、先
輩たちに連れられて訪れたのが校友会だったんです。そこには
本当に尊敬できる先輩がいて人生の良い勉強になりました。それ
がきっかけで立命館大学に誇りを持つようになりましたね。



父母教育後援会 会長 **大垣 守弘**

立命館大学 1982年 経営学部卒業

大垣：そういう意味でも、卒業後には校友となる学生たち
はもちろん、父母の方々にも在学中から校友会について知っ
てもらふ必要性を感じています。校友会の素晴らしい活動
を父母教育後援会として情報を共有し、会報誌などでも
発信することを心がけるべきだと思います。

村上：それは本当に大事なところだと思っています。です
から父母教育後援会とは、より連携を深め、ともに力を合わせ
て大学・学生の支援ができることを期待しています。

2つの力を合わせて 学生たちを全力で応援

大垣：先ほど校友会についてお話を聞きましたが、私たち父母教育後援会についてお話をさせていただくと、まもなく100周年を迎える校友会の長い歴史に比べて、我々の活動はまだ23年ほどしか経っていません。しかし、父母の皆様は熱心にさまざまな活動を行っており、今年は災害支援奨学金を新設しました。



校友会 会長 **村上 健治**

立命館大学 1970年 産業社会学部卒業
 前・大和ハウス工業株式会社代表取締役社長。学校法人立命館理事も務める。

これは災害時に迅速に対応できる画期的なもので、学生たちが安心して学業を続けられる制度になったと自負しております。

村上：それは良い制度ですね。立命館大学は絆の強い大学だと思いますよ。校友会でも災害復興支援の活動を続けており、現在11名に対し、奨学金支援を行っています。また卒業後も後輩たちを応援しようという気持ちの強い校友が多く、

「校友会未来人財育成基金」を立ち上げました。校友たちが継続的に後輩を応援するため発足したもので、後輩の

学びに対してサポートする基金です。学びたい学生たちには、いくらでも学ぶことができる環境やチャンスを提供していきたいと考えています。

大垣：先輩からの支援が受けられるとは、学生たちは嬉しいでしょうね。父母教育後援会でも学生への支援を行っています。例えば、100円朝食は学生の健康維持にひと役買っています。年間延べ10万人が利用し、マスコミでも話題となり、最近では国からも注目されているんですよ。

村上：立命館大学の名前が、こうした活動においても全国に発信されていくのは素晴らしいことだと思います。わが校はスーパーグローバル大学創成支援事業にも採択されていますし、ますます飛躍していくでしょう。

大垣：私も海外出張の際、同行した通訳がAPU卒業生だったことがあり、本当に世界中で活躍する校友がいるのだと実感しました。ですから、これからは世界で知られる立命館大学になっていくのでしょうか。そのためにも、父母と校友という立場から、学生たちをバックアップしたいです。

まさに節目の年を迎え 連携を深めていきたい

村上：校友会が2019年に100周年を迎えるため、記念すべき年を祝うべく記念事業特別委員会を立ち上げました。さらに、今年は立命館大学がオーストラリア大学とも提携を結ぶという喜ばしいこともあり、大学や私たちにとって、今は次なる飛躍に向かっての助走期間だと感じています。

大垣：父母教育後援会も、今年から卒業生父母の会が発足しました。これはわが子が卒業しても、立命館大学と学生を応援したいと望む声に応えたもので、熱意ある父母のさらなる支援が加わり、新たな活動が展開できると期待しています。

村上：校友も父母も、そして卒業生の父母も立命館大学を軸につながった立命館ファミリーですね。これから、お互いの関係を深めていけるといいですね。

大垣：そうですね。協力し合えることはぜひ積極的に取り組みたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



立命館大学学園祭



初の3キャンパス開催で大盛況

今年は大阪いばらきキャンパスが開校し、初めて3キャンパスで学園祭を開催。3キャンパスをつなぐトライアングルをテーマに、キャンパスごとに特色のある演出が目を引きました。また模擬店チケット引換券を利用して、学生たちの模擬店を楽しむ保護者の方々も多く見受けられました。



2015年学園祭実行委員長 稲田 隆浩さん 法学部4回生

今年度は、本学が3キャンパスとなって初の学園祭です。3キャンパス全てで立命館、という思いから、新たな「挑戦」とキャンパス特性を生かしたそれぞれの「視点」を意識した『TryAngle』をテーマに祭典を開催しました。多数のご来場、ありがとうございました。

check

多くのご利用ありがとうございました。

会員の皆様にお送りした500円分の模擬店チケット引換券を、2,500組の会員の皆様にご利用いただきました。各所行列となりましたが、ご協力いただきありがとうございました。





衣笠祭典 11/1

京都らしい雅な演出で魅せる

衣笠祭典のテーマは進歩や温故知新を意味する、「プロGRESS」。普段の活動の成果を披露するため、屋内外に設けられた展示ブースは80以上あり、全ブースをまわるには終日かかるほど。京都らしい和な演出が特徴的で、能の鑑賞や茶席が設けられるなど、保護者も満喫できる催しも。また、LED照明が駆使された中央ステージに加え、学生がパフォーマンスする場を増やそうと、今年から西側ステージも復活し、ダンスや音楽など多彩な演目に見入る観客で会場は常に満席でした。



行列の出来る模擬店

合気道部の「たいやきばふえ」など趣向を凝らしたメニューが目を引き、数多くの模擬店が大賑わい。



長月会

能楽部と茶道研究が合同で開催。学生のお点前を一服いただきながら、能の仕舞を堪能する贅沢な催し。



秋の立命寄席in衣笠

落語研究会の本格的な落語をはじめ、コントや大喜利などが行われ立ち見が出るほどの満員御礼状態。

キャンパスツアー



趣向を凝らしたツアー内容

キャンパスツアーの参加者が見失わないようにと学生スタッフは着ぐるみを着用し、大学にまつわるクイズを出題するなど、学生たちの頑張りに保護者の方々からも拍手が。





APUや地域の方々もにぎやかに参加

学園祭にまつわるさまざまな人々が何かにチャレンジし、達成することをテーマに初の式典を開催。スーパーグローバル大学の名にふさわしく、APU（立命館アジア太平洋大学）の学生も初参加し、エキゾチックな舞踏で魅了しました。また、地域住民に開かれ愛される大学らしく、小さな子供たちと一緒に訪れる家族の姿も。学生たちは楽しむだけでなく、非木材製のエコトレーを使用し、積極的にゴミ回収を行うなど地域や環境を考えた活動が印象的でした。

インドネシア民族舞踏

父母教育後援会が設立に寄与した空のステージで、華やかな衣装をまとい踊るAPU Inaのメンバー。



Fiz 万国音楽博覧会

今年で10周年を迎えた吹奏楽部サークルFizが、アメリカなどさまざまな国の曲目をグランドホールで演奏。



古今東西鉄道三昧

鉄道研究会の巨大な鉄道ジオラマは迫力満点。自慢の車両を走らせるなど鉄道ファンたちが集いました。



子供たちも参加！

迫力あるステージや、模擬店を楽しむ地域の子供たち。未来の立命館大学生かもしれません。

キャンパスツアー



満員御礼の人気ぶり

大阪いばらきキャンパスは今年開校したばかりとあって、キャンパスツアーは大人気。充実した施設の数々に「立派な環境ですね」という声も多く聞かれました。



注目のセントラルステージは今年も盛況

大音響の響きわたるセントラルステージは、BKC祭典の見どころのひとつ。熱のこもったパフォーマンスが次々と披露され、出演者の中には、海外で経験を積んだチームの姿も見られました。団体企画は、文系、理系の両方が設置されるBKCならではの発表・展示が行われ、「ミニ鳥人間コンテスト」で使用された機体展示にも注目が集まりました。フリーマーケットを開催するなど、模擬店は今年も創意に富んだ内容。キャンパス内約10か所を巡るキャンパスツアーには、多数の保護者が参加されました。



飛行機研究会

プリズムハウス前に展示された自作人力飛行機。試乗体験も行われ、親子連れの参加も見られました。



やくけんR万博

薬学研究会やくけんRの展示は、香りの効果を実感できるアロマ芳香剤作りが人気を呼んでいました。



科学実験をトライ!らい祭!

ライフサイエンス研究会は身近なものを使って科学に興味がわく実験を開催し、子供たちもイキイキ。

キャンパスツアー



学生生活がわかる貴重な機会

在校生が案内するキャンパスツアーは、学生たちが普段どう過ごしているかを、学生自身から聴ける貴重な機会。案内役のコメントに耳を傾けておられました。



学外での学びを応援する インターンシップ制度

社会的にインターンシップ生の受け入れが拡大してきたことをうけ、2004年に構築された「全学インターンシップ制度」。保護者の皆様からも注目されているこの制度について、体験学生の声を変えながら、その実情をお知らせします。

新たな経験と仲間を得たうえ
自分について深く考える良い機会に

就職活動の不安が一転 新しい体験に夢中に

三宅さんがインターンシップへ参加したきっかけは、やはり就職活動の不安から。「とにかく、何をしたらいいかわからないので、出来ることから始めよう」と、「協定型プログラム」だけでなく「自由応募型プログラム」にも参加。「インターンシップに参加して初めて、社会へ出る実感ができ、自分自身についても何が足りなくて、何が向いているのかが少しずつ分かってきました。そうするとどんどん興味が湧いてきて、研修期間が1週間の5社のインターンシップに応募し、4社に合格していろいろな体験ができました」と、会社の現場に触れることで目指すべき方向が定まってきたそう。「就職活動に有利かどうかより、学外に仲間も出来て貴重な経験をしました」といい、後輩たちにも参加を勧めているそうです。

考えるより行動を！ 早めの決断が鍵を握る

プログラムに参加するためには会社にエントリーし、課題をこなして選考に合格する必要があるため、三宅さんは「早めの応募検討が必要」と断言。「迷っているうちに参加の機会を逃すことも。就職活動の予行演習だと思ってチャレンジするのも良いと思います。応募のためのエントリーシートの書き方など、インターンシップオフィスではさまざまな相談を受け付けサポートしてくれるのでぜひ利用して欲しい」。三宅さん自身も、プログラム体験を生かして学生アドバイザーとして、後輩たちにアドバイスを行っています。「全学インターンシッププログラムは2年生以上から参加が可能のため、興味があれば早めにトライしてみるのも良い経験になるはずですよ」。

三宅 茜衣さん

法学部4年生

コカ・コーラウエスト株式会社の協定型プログラムなど、4社のインターンシップに参加。来春、富士ゼロックス東京株式会社に入社予定で、東京で初めての一人暮らしに向けて準備中。

多くの学生が参加するインターンシップ

毎年多くの学生が参加し、2014年度は1,449名の学生が体験した「インターンシップ」。インターンシップは単なる就業体験ではなく、学生たちはビジネスマインドやマナー、法律の知識などを身につけた上でそれぞれ目標をもってインターンシップ研修に参加することが求められます。実際の研修後は、インターンシップを通じて得た問題意識や成果を客観的に振り返り、自らの学びをより深め、キャリアプランを明確することを目的にしています。

学びのスタイルが選択できる 「協定型」と「自由応募型」の2つのプログラム

協定型は
2回生から
参加可能!

協定型インターンシップ (全学インターンシップ)

大学や学部が受入機関と協定を結んで実施しているプログラムです。2回生以上が対象で、40時間以上のインターンシップ研修と、事前・事後研修への参加を条件に、単位を授与しています。

	学内ガイダンス	学内公募・選考	事前研修	インターンシップ研修	事後研修
夏期インターンシップ	4~5月	5~7月	6~8月	8~9月	10月
春期インターンシップ	10~11月	11~1月	1~2月	2~3月	4月

自由応募型プログラム

学生が直接受入機関に応募し、インターンシップに参加します。この場合、単位の授与はされませんが、自分の関心がある多様なインターンシップに参加できます。

よくあるご質問

Q1. どのような心構えでインターンシップに臨めばいいですか？

A1. インターンシップは、働く経験を通じて大学で学んでいることを検証し、社会で必要な知識や能力について考える良い機会です。インターンシップの経験やそこで気づいたことをどう生かすのかを考え、参加後も学習し続けていくなど、主体的に取り組むことを期待しています。

Q2. インターンシップに参加すると就職に有利になりますか？

A2. 数多くのインターンシップに参加しても就職に有利となるわけではありません。Q1.のように、インターンシップで何を学ぶかを目標をもって参加をした学生の多くが、結果として多様な進路を切り開いています。

Q3. 大学の授業は出席できるのですか？

A3. 「協定型プログラム」は夏期や春期の休暇中にインターンシップ研修を実施し、事前・事後研修は授業のない曜日に行っています。大学の授業への影響なく、参加可能です。

あらゆる業界へ、充実した派遣先

全学インターンシップではサービス、金融、流通、マスコミ、メーカー、官公庁など、あらゆる業界の受入機関と協定を結んでいます。興味がある業界のインターンシップへ参加することで、将来の生き方が見えるかもしれません。インターンシップの情報は、インターンシップオフィス窓口をはじめ、ガイダンスで配布する資料、ホームページ、メール配信サービスで得ることができます。

メール配信サービスの紹介

年4回行うガイダンスの案内や募集情報をタイムリーにお知らせしています。特に、協定型インターンシップの募集では新たな募集やエントリー期間延長などの情報を配信しています。

インターンシップオフィスの紹介

インターンシップに関する情報を提供し、応募の受付などを行っています。オフィスでは、経験者である学生がアドバイザーとしてインターンシップの相談やエントリーシートの添削などの支援をしています。

<http://www.ritsumeai.ac.jp/internship/>
※募集情報等は、本学学生・関係者に公開を限定していることがあります。



びわこ
くさつキャンパス
理工学部

川村 貞夫ゼミ



ゼミ生 voice

運動知能の解明からロボット実現へ

松阪 憲人さん

バネを用いた柔軟で高エネルギー効率な産業用ロボットの開発を目指して研究しています。

金 慧鍾さん

従来のロボットとは異なる全体が柔らかくて軽い新型のロボットを開発しています。

姜 秉炫さん

ゼミでは研究内容を発表し、他の研究をしている学生との意見交換を行っています。

久保 愛美さん

自分たちで作ったロボットを琵琶湖に持ち込み、実際に動かすことができ楽しいです。

堺 苑子さん

ダム堤体の検査をするロボットの開発に取り組み、人の負担軽減を目指しています。

野村 一樹さん

自律型小型水中ロボットの研究をしており、琵琶湖での調査を目指して日々研究中です。

三田部 勇氣さん

柔軟な関節を持つロボットの研究をしており、実機の完成とその運動制御を目標としています。

油本 陽介さん

この研究室に入り半年経ちましたが、まだまだ学ぶべきことが多くあり日々奮闘中です。

堀池 幸佑さん

空気圧ロボットについて研究しており、日々新しい可能性への追求でやりがいを感じます。

山手 創一郎さん

様々なセンサーを使うことで誰でも簡単にロボットを使えることを目指しています。

伊藤 裕貴さん

視覚情報と関節角度情報を統合した、ロボット運動制御法を研究しています。

乙益 捷弥さん

川村研究室ではみんなで意見交換を行いながら、毎日楽しくうさく研究しています。

小野 峻平さん

様々な場面で活躍できるロボットハンドや、システムの研究をしていこうと思います。

菅野 勇希さん

安全性が高く幅広い分野で活躍できる空気圧駆動ロボットの開発を目標に、日々研究しています。

宮崎 泰生さん

水中ロボットアームを研究しながら、経験したことのないことに触れることができ楽しいです。

森 佳樹さん

安価であり、かつ可能な限り高精度なロボットを製作するために日々研究しています。

水口 大喜さん

柔軟な関節を持つ産業用ロボットを研究中で、新しい産業用ロボットの開発を目指しています。

三ツ井 友輔さん

人間では作業が困難な水中という環境で活躍するロボットの開発を、楽しく真剣に行っています。

菊田 高宗さん

マニピュレータの搭載を想定した移動台車の研究し、実機を動かして様々な方法を試験中。

末森 良さん

川村研究室は先輩後輩お互いに協力し、チームワークを大切に研究を行っています。

高市 翔太さん

私の研究内容は、金属部品を使わない柔軟なロボットアームの開発です。

辻合 正尚さん

AUVという自立駆動を目指したロボットのLEDライトの光量調節を行っています。



ロボットの未来を握るアームの可能性

最近話題の「pepper」など、人間型ロボットが注目される中、川村ゼミの研究室に並んでいるロボットは一見すると分かりにくいものばかり。なぜなら、ここでは特にロボットアームについての専門研究を行っており、川村教授はこの分野における第一人者です。「ロボットにも複雑な動きが求められますが、それを実現させるためには関節が必要です。これは人間の運動の解明にもつながり、ロボットを知ることは、人間を知ることもあるのです。ここでは学生たちが主にそうしたロボットアームと、水中ロボットを研究開発しています」と、披露してください。ロボットはバラエティ豊か。「今、新しく研究しているのは金属を使わない極軽量ロボット。例えば、空気で膨らませるインフレーター構造は、柔らかく軽いので持ち運びも簡単です」。こうした新しい発想で生まれたロボットアームが、未来のロボットの可能性を広げているといえます。



川村 貞夫 かわむら さだお
理工学部ロボティクス学科 教授

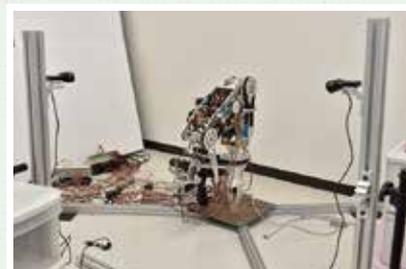
大阪大学大学院・基礎工学研究科・機械工学博士課程終了。水中ロボットによるハンドリング、極軽量ロボットシステムなどの研究を行いながら、日本ロボット学会会長など数多くの委員を歴任。立命館大学総合理工学研究機構先端ロボティクス研究センター長でもある。



上は前述のインフレーター構造のロボットで、約1kgの物体を握ることが可能。下は両端の支柱に付いたカメラで対象物を認識し、制御するロボット。



学生が手にしているのは、3Dプリンターでパーツを作り製作したもので、軽く安価な産業用ロボットハンドを研究中。



人ができないことを実現するロボット

高機能なロボットアームは、人の労力を代行するだけでなく、人が作業困難な場所でも活躍が期待されています。「例えば、水中。我々の研究室でも琵琶湖の湖底の泥を採取するものなどを製作し、院生が国際会議でも発表を行いました」。このような水中ロボットの製作研究のために、学内には実験用プールも完備。「今、企業から依頼を受け開発中なのが、人が作業困難なダム の壁面チェックを行うロボット。ただ水中に潜るだけでなく、対象物を観察し作業することが求められます。だからロボットはセンサー＝感覚神経、コンピューター＝脳、アクチュエーター＝動きを生み出す筋肉にあたる駆動装置が必要で、製作者にはこれら全てをうまく構築するセンスが必要。ただ一部を作る分業制ではだめなんです。ですから、学生たちはロボットシステム全体を人間の機能のように学ばなくてははいけません」と、学生たちは人や社会のために働くロボットを開発しています。



完成させるためには膨大なデータをとり、試行錯誤を繰り返します。朝早くから研究室にいる学生たちからは「100円朝食ありがたい」という声も。



びわこ・くさつ
キャンパス
経済学部

寺脇 拓ゼミ



ゼミ生
voice

社会に幸福をもたらす環境経済学

林 さきさん

先生がゼミ生一人一人にじっくり向き合ってくださいるので、とても充実した環境で学べます。

宇都宮 梓さん

非市場評価手法を主に学び、今年度は「フェアトレード」に対する消費者選好について研究予定です。

梅村 妃奈さん

授業はもちろんですが、それだけではなくゼミ旅行やBBQなど様々な行事があり、楽しいゼミです。

中野 夢万さん

人間関係の縦のつながりも多いゼミなので、授業からだけでなくいろいろなことを学べます。

長田 祐哉さん

仏のように優しく寛大な教授のもとで、雰囲気良く、学習・研究に取り組むことができます。

江山 光さん

経済学を用い、歴史文化財や食品の価値を見出せる。このゼミに入って、思考力が上がりました。

西口 史菜さん

ゼミの正課外での有志の活動にも力を入れていることに、魅力を感じ志望しました。

竹原 智那美さん

聞き慣れない環境経済学に興味をもち、地元金沢のイベントについて研究しています。

大森 藍さん

市場で計ることができない価値を研究するところに魅力を感じ、このゼミを志望しました。

田本 奈都乃さん

先輩方の研究をみてこのゼミを志望。オーガニックコットンをテーマに研究する予定です。

小牧 健也さん

楽しいイベントも多く、かつ真面目に研究もできる環境が寺脇ゼミの魅力です。

根本 純さん

自分の研究してみたいテーマについて深く掘り下げ、それを先生が強く後押ししてくれるゼミです。

村田 拓海さん

先輩方との縦の交流もあり、やりたい研究や課外活動で地域貢献もできる、魅力が数多いゼミです。

橋爪 友汰さん

僕はゼミで主に、歴史的文化財の価値を金銭的に評価するというを行っています。

倉恒 夏希さん

計算は多いけれど、文化や伝統、非市場財の評価ということで価値の再発見が多いゼミです。

石井 雄大さん

企業の環境対策に対する消費者評価について研究中。有志の活動もあり、充実して楽しいゼミです！

原 拓希さん

正課外活動が活発で、環境経済学を学びたくて志望。学びを生かして研究に励みます。

市川 祐大さん

非市場評価に興味があり志望。努力する人には無限に優しい教授の人柄も魅力の一つ。

佐藤 耕平さん

これまで教授の仏の顔に助けられてきました。仏の顔も三度まで、寺脇先生の顔は何度でも！

辻 昌汰さん

ゼミの雰囲気的魅力で志望しました。燃料電池車の消費者評価について研究を行う予定です。

吉村 優作さん

経済の様々な事象を分析できる手法について、丁寧に教えていただけることが魅力の一つです。

谷 沙織さん

明るいゼミで、非市場財を評価することに魅力を感じました。夢はファイナンシャルプランナーです。

白樫 優一さん

寺脇ゼミでは、正課の授業と正課外の取り組みがあり、非常に充実した学生生活が送れます。



環境と経済の好バランスを探る

寺脇教授は経済学の中でも、環境経済学が専門。「私は農学部出身です。でも自然環境が何よりも大切だとする考えに懐疑的で、本当にそれが社会的にみて正しいのかを証明したいという思いから、現在の研究分野にたどり着きました」という、少しユニークな経歴の持ち主。「良好な環境の価値を計測することは難しいですね。だから、市場ではその価値が見出されず、ともすれば無視されてしまう。よく経済効果が何億円などと表現されますが、同じように環境を金銭評価することで、初めてそれらが比較可能になるのです。学生たちはミクロ経済学や統計分析の手法を学び、さまざまなデータを自ら収集して分析することが求められます」。聞いていると難解そうですが、例えば「宇治茶料理・スイーツ店が生み出す観光便益の経済評価」や、「地場産農作物に対する選好からみる地産地消の社会的意義」など、興味をそそられるゼミテーマが挙げられており、実は私たちの生活に密接に関連する学問であることが分かります。



寺脇拓 たらわき たく
経済学部 教授

神戸大学大学院修了。学術博士。環境経済学、農業経済学の分野で、非市場評価を中心に研究し、日本農業経済学会や環境経済・政策学会などにも所属。現在は『農業経済研究』の編集委員も務める。



右は反響を呼んだ宇治茶スイーツ店マップ。プロ顔負けの完成度で、学生自身が店舗と交渉して取材を行い、記事を書いて作り上げた力作。



この日は2名の研究進捗が報告され、どのようなデータが必要かなどが話し合われた。学生たちにとってデータ収集は、研究仮説立証の大切なポイント。

社会的にも評価された多様な研究

授業では、環境問題に関心を持つ学生の「環境ラベリング制度に対する消費者選好」や、今話題の「ライスミルクを事例とした健康食品市場に関する研究」など、多岐に渡る研究内容が発表されていました。さらに、寺脇ゼミではこうした正課の研究をさらに発展させた活動が活発なことで知られ、例えば宇治茶に関する研究では、宇治茶スイーツが観光に貢献することを明らかにし、観光論文コンテストでも入賞。11月には、キャンパスと縁を持つ滋賀県草津市のJA直売所「草津あおばな館」で、地産地消の意義を人々に訴えるイベントを開きました。産地から食卓までの輸送により排出される二酸化炭素の量を推計する「フードマイレージ」を使い、地産地消により環境への負荷が減ると説明すると、買い物客の方々からも多くの反応が。この企画はテレビや新聞社にも取り上げられ、来春には記者発表も予定しているとのこと。学生たちの研究活動は、私たちの経済活動へ一石を投じるきっかけとなるかもしれません。



草津市産野菜にオリジナルラベルを貼り地産地消をアピール。データを集めるために、名産の愛彩菜を使ったレシピ集を配布するなど工夫をこらして活動する学生たち。



部活動&サークル Watching vol.06

立命館大学には多くのクラブやサークルがあり、優秀な成績を収めている学生たちも多く、日々切磋琢磨しています。そうした彼らの今の目標や希望を、代表メンバーが語ってくれました。

女子陸上競技部



史上初の5年連続10回優勝を達成!

着々と実力を上げ存在感を増している女子陸上競技部。今年9月の日本学生陸上競技対抗選手権大会で、女子陸上競技部の関西勢として55年ぶりの総合優勝を果たすという快挙を達成しました。「良い意味でプレッシャーがなく、のびのびと競技ができた」というメンバーは、さらに10月の全日本女子駅伝対校選手権大会において、史上初の5年連続10回優勝を成し遂げ、今とても勢いに乗っています。



仁尾 友美さん 小山 晶さん

女子陸上競技部 主務 女子陸上競技部 主将
経済学部3回生 経済学部3回生



女子陸上競技部は駅伝など長距離種目に強いことで有名だが、最近では短距離種目においても確実に成績を上げており、このトロフィーが手に出来たのも、短距離種目の好成績があったから。

第33回全日本大学女子駅伝対校選手権大会では、全6区間において、全区間賞獲得という大会史上初の記録も残しました。

珠算部



大会ではスピードと正確性を競い合います。このような複雑な設問も、5秒で解いてしまうとか。



知るほどに奥が深い珠算の世界

「頭の中で珠のイメージが広がります」と、部長の濱田隼冴さんが語る珠算の世界は、想像以上に奥深いもの。立命館大学の珠算部は、11名の部員中、半数の5名が最上位の十段資格を持つ強者ぞろい。年間約10を超える大会が開催されており、メンバーたちも数多くの大会へ出場、好成績を収めています。今年7月に行われた七夕そろばんワールドでは7連覇を達成しました。



濱田 隼冴さん

珠算部部长 経営学部3回生



識字率が低いインドの無料教育校で、現地の子どもたちにそろばんを教える活動も。



弓道部



連覇の期待が懸かる関西の強豪

弓道は武道の一つであるだけに、部員たちは礼儀正しく、「部内ではお互いがライバルであり仲間。技の上達だけでなく、人間としての成長も大切」という理念に基づき日々切磋琢磨しています。立命館大学の弓道部は関西において向かうところ敵無しといっても過言ではないほどで、昨年の全日本学生弓道王座決定戦でも優勝を手にし、今秋の大会では2連覇を狙います。



28m先の的に当てる近的と、60m先の遠的の2種類がある。意外に思いますが、近的の方がコントロールするのが難しいそう。

早坂 茂捷さん 宮城 利也さん

弓道部 主務 弓道部 主将
産業社会学部4回生 政策科学部4回生

経営学部プロジェクト団体 丹後村おこし活動チーム



希少な笹で屋根を葺いた家屋を維持管理するなど、ユニークな活動も。今ではOB・OGは約80名となり、卒業後も共に活動している。

丹後での活動を通して経営の学びを実践

私たちの事業は、笹葺き家屋の維持管理・修復活動、農薬・化学肥料を使わず手作業で行うお米づくり、チーム栽培のお米を使用した味噌づくり、物産販売の4つ。これらの事業の運営を通じて経営の学びを実践しています。生産→製造→販売という流れを体験することで、生産者の想いを消費者に伝えることの大切さを実感しています。今年はキャンパスでの「味噌づくりワークショップ」も開催。安全・安心な「食」の大切さに気づき、伝える活動を行っています。



岡田 みなみさん

丹後村おこし活動チーム リーダー 経営学部3回生

毎月第一月曜日に大阪いばらきキャンパス内で「立命館村っこマルシェ」を開催。丹後のこだわりの産品や、チームで生産したお米などを販売しています。

<http://tmkt.m50.coreserver.jp>



2015年 第24回 アカデミック京都 ウォッチング

毎年好評のアカデミック京都ウォッチングは、テーマに沿って10コースに分かれ開催。
今年初めて、卒業生父母の会会員の皆様を対象にしたコースも企画されました。



アカデミック京都ウォッチングは、全10コースで開催。
参加者の方々は各先生によるミニ講義を受講し、より知識を深めた後実際に名所やスポットを巡りました。



在学父母の会コース



卒業生父母の会コース

◎文学部 木立雅朗先生
「京のものづくり～竹・京瓦・清水焼～」 

◎理工学部 山崎正史先生
「嵯峨野の歴史的風景」 

◎文学部 山崎有恒先生
「京都水紀行」 

◎京都ジャーナリズム歴史文化研究所 丘 真奈美先生
「京都冥界紀行～小野篁卿と閻魔大王冥官伝説～」  

◎文学部 本郷真紹先生
「平安京(みやこ)のルーツを探る～秦氏と平安遷都～」  

◎霊山歴史館学芸課長 木村武仁先生
「坂本龍馬と京都」  

◎文学部 矢野桂司先生
「近代京都の景観を巡る」 

◎本学学生ガイドが案内するコース
「能楽おもしろ講座に学ぶ京文化」 

「小倉百人一首の歴史と魅力に迫る」 

「京のおもてなし体験コース」 

衣笠キャンパスに集合し 各コースの先生から事前講義を受講



瀧本 和成 たきもと かずなり
文学部教授

森鷗外や夏目漱石、与謝野鉄幹・晶子らの作品鑑賞を第一義に言語の多義性や重層性も分析・考察。京都縁の作家も研究。

学生ガイドの3コースは 瀧本先生が京の文学を紹介

日本近現代文学が専門の瀧本教授の講義では、立命館大学文学部に在籍していた水上勉をとりあげ、小説の舞台としての京都とそこにおける作家の視点を、作品を交えながら解説されました。参加者には、瀧本教授編著の最新刊『京都歴史・物語のある風景』（嵯峨野書院刊）の一部コピーが配布され、水上勉の生い立ちや半生を知ることによって浮かびあがる物語の主題をわかりやすく解説。また、京土産の定番「八ッ橋」と文学の関連も併せて紹介され、京都で生まれた小説の再読意欲につながるような講義となりました。

現存する唯一の揚屋建築を見学 花街祇園では雅やかな京舞も鑑賞

京のおもてなしコース紹介



角屋もてなしの文化美術館（重文）は現存する唯一の揚屋建築。専門家の解説付きで幕末の志士らも集った部屋を案内されました。

宗達の『風雷神図』で知られる建仁寺は庭の緑が雨で洗われいつも以上に美しい景色が。花見小路通を抜けて八坂神社も参拝しました。

昼食会場の「花郷」では京の冬の味覚を盛りこんだ会席料理を堪能。食後は祇園甲部の舞妓による京舞を鑑賞し、記念撮影も行われた。

平安京のルーツを探る ～秦氏と平安遷都～

水と秦氏に縁の深い名所を 散策しながら平安京を謎解き



都の造営には水源は欠かせないものでした。松尾大社も良質な水が湧き出ること知られ、この水を酒造りに加えると腐らないという伝承があるほどで、神様として酒造会社の信仰を集めています。神社の奥の神泉亀の井では水も汲めます。



下鴨神社の名で親しまれる賀茂御祖神社（かもみおやじんじゃ）は、秦氏と縁が深い賀茂氏の氏神を祀っています。その中にある糺の森（ただすのもり）は平安京遷都以前の森の様相を今に伝え、発掘された12世紀後半の祭祀遺跡が復元され見学することができます。



聖徳太子の創建と伝えられる六角堂は、上空からお堂を眺めると本当に六角形。境内にあるへそ石はまさに京都の中心地を示すものさそう。



本郷 真紹 ほんごう まさつぐ
文学部教授

日本古代史・宗教史を専門とし、7～9世紀の日本古代律令国家の宗教政策や、古代宗教制度の史的意義などを研究。

教科書では語られない歴史の別の顔を解説

794年（延暦13）、桓武天皇により長岡京から平安京への遷都が行われ、日本の都として栄えた京都。「しかし、なぜ桓武天皇は奈良の平城京を捨てたのか？」という疑問に、さまざまな歴史的事実と、本郷教授ならではの見解を交えて興味をそそる解説を披露。「実は平城京を築いたのは天武系の天皇で、桓武天皇は天智系だから」、「財力を持つ渡来人系の秦氏を頼った」など、教科書では知りえない様々な驚きのエピソードから、平安京の隠された側面を知り、参加した保護者の皆さんは熱心に聞き入っておられました。

第4回 健康寿命をのばそう!アワード 厚生労働大臣 最優秀賞受賞!

学生たちの健康や学びに貢献している100円朝食への取り組みが評価され、この度「健康寿命をのばそう!アワード」において、厚生労働大臣 最優秀賞を受賞しました。また、内閣府の「2015年食育白書」にも事例として掲載されるなど、社会的にも注目度が上がっており、学生の健康管理に向けてこれからも父母教育後援会は活動してまいります。



125団体のトップに輝いた立命館大学の取り組み



プレゼンテーションで、学生からの100円朝食に対する感謝の直筆メッセージがスクリーンに映し出されると、会場も和やかな雰囲気。いきいき健康大使として啓蒙活動を行っているマソンランナー有森裕子さんなども式典に参列。

check

健康寿命をのばそう!アワードとは

厚生労働省が主催するスマートライフプロジェクトの一環として、健康増進・生活習慣病予防などの優れた取組活動の奨励・普及を図る表彰制度。今年で第4回を数え、毎年100を越える応募団体の中から各賞が選ばれる。

第4回健康寿命をのばそう!アワードに応募した団体は125にもものぼり、その中から特に優れていると評価された18団体が各賞を受賞しました。さらに、この18団体の中から獲得得点上位9団体が、11月16日に最高の栄誉である厚生労働大臣 最優秀賞の獲得を目指し、東京の表彰式会場においてプレゼンテーションを行いました。

立命館大学のプレゼンテーションは、「100円朝食による学生の健康管理、生活リズムの維持活動」と題して、スポーツ健康科学部・学部長の田畑泉先生と、父母教育後援会からは竹内福代副会長が登壇し、みごと厚生労働大臣 最優秀賞を受賞。表彰式では、塩崎恭久厚生労働大臣から表彰状を授与されました。

そのほかの受賞団体

■厚生労働大臣 企業部門 優秀賞

株式会社デンソー (デンソー健康保険組合)

■厚生労働大臣 団体部門 優秀賞

全国健康保険協会 広島支部

厚生労働大臣 自治体部門 優秀賞

茨城県

■厚生労働省健康局長 企業部門 優良賞

アクロクエストテクノロジー株式会社/塩沢信用組合

JFEスチール株式会社 西日本製鉄所 (倉敷地区)/株式会社広島銀行

■厚生労働省健康局長 団体部門 優良賞

独立行政法人都市再生機構

特定非営利活動法人日本サスティナブル・コミュニティ・センター

山梨県食生活改善推進員連絡協議会

■厚生労働省健康局長 自治体部門 優良賞

青森県/蒲都市(愛知県)/新潟県/久山町(福岡県)/大和市(神奈川県)

■厚生労働省保険局長 優良賞

オートボックス健康保険組合/全国健康保険協会 兵庫支部

平成27年度 食育白書にも掲載

100円朝食を実施する大学の中から立命館大学の活動が、内閣府が制作している平成27年度版・食育白書に取り上げられ、「若者に対して行っている食育の取組・活動」の項目に掲載されています。これは、単に100円朝食を行っているだけでなく、学生による100円朝食レシピコンテストなど、大学、父母教育後援会、学生が全体で取り組む姿勢についても言及され評価されています。



check

学生たちが100円朝食で国際交流

オーストラリア国立大学(ANU)の男子ホッケーチームが来学し、大阪いばらきキャンパスで国際親善試合を実施しました。滞在中は、父母教育後援会が支援する100円朝食を、本学ホッケー部と楽しみながら親睦を深めました。オーストラリア国立大学は世界大学ランキング25位の世界でも有数の一流校で、立命館大学は同大学と共同学士課程設置に向けた覚書を締結しています。



父母教育後援会の 新たな3つの取り組み

学生たちの修学や学生生活についてサポートしている父母教育後援会では、多くの会員の皆様の熱心なご協力により、さまざまな活動が実現しています。その中で、議論を重ね実現した新たな取り組みをご報告いたします。

1 災害支援奨学金の新設

災害により被災した会員に対する 新たな奨学金制度です

父母教育後援会では、災害により被災された会員に対して、5万円の災害見舞金を献呈しています。今年の台風18号による鬼怒川決壊では、多数の家屋が流されるなど、近年、台風や集中豪雨による土砂災害などが増加、被災者の経済的な損失も大きくなる傾向にあります。

家計急変奨学金と同様、災害によって大きな被害を受け、修学を継続することが経済的に困難となった会員の学生に対しても支援が必要ではないかとの議論が行われ、新たに災害支援奨学金を設けることとなりました。

「災害時基金積立金」を活用

立命館大学は、日本大学、早稲田大学に次ぐ全国3位の総合大学で、47都道府県すべての地域から学生が集う全国性が特徴です。

全国各地から3万2,000名の学生が集う立命館大学の父母教育後援会として、大災害を想定した対策を構築する必要があると、東日本大震災後の2012年から5億円を目標に「災害時基金積立金」を設立し、災害に備えています。これは、被災した学生への修学支援を目的とすること、5億円に達する前であっても災害が発生した場合は基金から支給することを設立の趣旨としており、この趣旨を生かした形で、災害支援奨学金は「災害時基金積立金」から支給することとなりました。

2015年度での「災害時基金積立金」は2億9,600万円ですが、これは阪神淡路大震災で被災された会員数をカバーできる金額です。

災害支援奨学金の 適用範囲と給付額

立命館大学では、「非常災害による修学困難者に対する立命館大学学費減免」制度を設けており、過去以下の災害に適用されています。

年度	災害名
1991年	雲仙普賢岳噴火
1995年	阪神淡路大震災
2004年	台風23号
2004年	新潟県中越地震
2011年3月	東日本大震災・長野北部地震
2011年9月	台風12号(鳥取・三重・奈良・和歌山・岡山)
2014年2月	豪雪による災害(長野・群馬・山梨・埼玉)
2014年8月	豪雨による災害(広島県の土砂災害)
2014年9月	御嶽山噴火

父母教育後援会が新たに設ける災害支援奨学金は、大学による支援制度を補完するものとして設計され、非常災害に至らない、「災害救助法が適用された地域、あるいはそれに準ずる災害のあった地域」において、会員が以下に該当する被災を受けた場合、当該学生の2学期分の授業料が給付されます。

- ① 会員が1箇月以上の治療を要する重傷の人的被害を受けた場合
- ② 会員の居住家屋が全壊、全焼、半壊、半焼した場合
- ③ 会員の居住家屋が床上浸水による被害を受けた場合

※立命館大学による、「非常災害による修学困難者に対する立命館大学学費減免」制度の対象となるときは、この奨学金の対象となりません。

※公的機関が発行する罹災証明書が必要です。

※家計急変奨学金が適用される場合(死亡・重度障害、失業)はそちらを適用します。

※家計急変奨学金との2重給付は行いません。

2

全国的にも例のない卒業までの給付を実現!

父母教育後援会による奨学金制度 「家計急変奨学金の拡充」

父母教育後援会では、会員の相互扶助として、予期できない理由により家計が急変し、経済的に修学を続けることが困難になった会員の子息・息女に対して半期分の授業料を給付する「家計急変奨学金」を設けています。

この制度は緊急避難的支援として重要な役割を担っていますが、不幸にも会員が死亡や重度障害になられた場合、半期分の授業料の給付が終わると、授業料や家計を支えるために、学生はアルバイトに追われるなど、十分な修学時間を確保できないという課題がありました。

精神的にも大きなダメージを受けながら、自身の目標のため懸命に努力している学生を何とか支援できないかと、常任委員会で検討が行われ、会員に万が一のことがあった場合には、卒業までの授業料(注1)を給付する、という全国的にも例のない画期的な奨学金制度を実現しました。

また、近年の経済状況の悪化により会社都合による解雇も増加しており、このような場合にも、従来の半期分の給付から年間授業料(注2)の給付へと拡充し、学生が修学を継続できるよう支援を行っています。これは、保険会社と協力し、新たな保険制度を創設することで、従来の予算の範囲内において、大幅な給付額の拡充を実現しているのも大きな特徴です。



注1:申請を受けた学期から標準修業年限までの授業料を給付します。

注2:申請を受けた学期から2学期分の授業料を給付します。

check

2015年後期の募集は終了しました。

詳しくは、下記ホームページから「在学生対象」を選んでください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/economic.html/>

3

大学と協力して学生の安全対策を強化

大阪いばらきキャンパスの通学路に 監視カメラを設置予定

2015年に大阪いばらきキャンパスが開設しましたが、通学路の一部(歩道橋)について、夜間の照明が暗く、大変不安を感じる、とのご意見が保護者の方から寄せられました。キャンパスが開設されるにあたり、該当の歩道橋に対し茨木市も安全対策のために歩行者用の歩道橋を新たに設置するなどの整備を行っていましたが、このようなご意見をいただき、さらにキャンパスを管理している大学の部署や、市役所、警察署の協力も得て、警察官による巡回と、巡回していることを示す看板の設置、橙色電球から白色電球への交換など、迅速な対応を取っていただいています。

父母教育後援会からも会長、副会長を含む8名の常任委員が現地視察を行い、父母教育後援会としても大学や地域と連携し、このエリアの安全対策に積極的に取り組んでいくこと、特に抑止効果としての監視カメラの設置の必要性についての認識を深めました。



街灯の増設や輝度の高いLEDへの移行については、周辺を所管する大阪府土木事務所や茨木市により重点改善エリアとされていますが、監視カメラの設置については行政による設置事例がなく、大学もキャンパス外への設置が難しいため、これについて父母教育後援会が支援を行うこととしました。(監視カメラの映像は録画されます)

今後、大阪いばらきキャンパスの主管部署が、土木事務所、茨木市、茨木署と協議をし、設置の具体化を図っていく予定です。

2015年度 秋の委員懇談会開催

紅葉が色づき始めた京都・衣笠キャンパスで、47都道府県から84名の委員の方々が集まり、秋の委員懇談会が開催されました。懇談会は全体会と、グループ別懇談会の二部に分かれて行われ、これからの父母教育後援会の事業内容などについて、活発な意見が交わされました。



立命館総長 吉田美喜夫

開会に当たり、父母教育後援会名誉会長である吉田美喜夫総長が大学を代表して父母教育後援会の日頃の支援へのお礼を述べられるとともに、100円朝食や「卒業生父母の会」発足、奨学金制度の充実など、父母教育後援会の活発な取組みにもふれられ、今後も立命館を応援していただきたい、と挨拶されました。



グループ懇談会後には打ちとけた雰囲気、他府県の委員と情報交換する委員も多く見受けられました。

新たな事業も発足し 多くの保護者が活動に参加

全体会では、永井幹事長から2015年度の事業報告が行われ、今年度は大阪いばらきキャンパスの開学もあり、春のオープンカレッジへの参加者数が2,989名と27%増加した事や、各地で開催される都道府県懇談会にも2,106名の参加があったことが報告されました。続いて竹内副会長から常任委員会報告として、100円朝食の利用者が22万人を超えた事、家計急変奨学金の拡充に続き、災害支援奨学金を新設したこと、大阪いばらきキャンパスの通学路への監視カメラ設置に取組んだことが報告されました。

地域の連携強化に向け 各グループが意見交換

続いて行われたグループ別懇談会では、「都道府県や地域での繋がりをより強くする都道府県懇談会のあり方」について、各地域での取組みが紹介されるなど、懇談会をより良くするための真摯な議論がなされました。これらは各グループ発表・総括で発表され、「入学を検討している高校生の保護者にも参加してもらってはどうか」、「校友会との連携を強化したい」など、今後の事業活動について取り入れるべき意見が多く出されました。

発表された意見の数々

立命館大学に興味のある高校生の保護者が懇談会に参加し好評だった。大学説明会と同時開催してみたい。

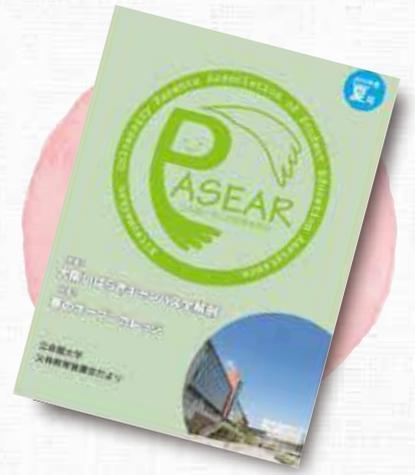
懇談会にはあまり広い会場ではなく、保護者の席が近づく小ぶりの会場を希望。

前年度の委員の方々と引継ぎがうまく出来なかったため、よりスムーズに進行するために引継ぎ方法を考えたい。

懇談会は参加すると保護者に有益な情報も多いが、それがうまく伝わっていない気がするので、事前にある程度の内容を告知すべき。

皆様の**お**声**が** 誌面作りに役立っています

父母教育後援会だよりは年3回発行しております。同時に、アンケートへのご協力をお願いしており、今回は夏号でいただいたアンケートの結果やご意見をご紹介しますことができます。今後も皆様の声を制作に役立てながら、より良い誌面作りを目指します。



多くのご意見
ありがとうございました

楽しんで何度も何度も読ませてもらっています。古本募金、夏休みにさせてもらいました。

(富山・理工1回生・男)

大阪いばらきキャンパスで私自身学んでみたくなりました。

(和歌山・経済4回生・女)

子供は親元を離れて一人暮らしをしているので、このような情報誌が届くのを楽しみに待っています。

(鳥取・経営1回生・女)

役に立つ情報誌なので学生達も読めば、意識も高まり、よい刺激になるのでは。春のオープンカレッジの記事は、親子共に役に立つ情報でした。

(京都・経済2回生・女)

キャンパスメンバーズの内容をこのページで得た情報を子供に知らせました。知らなかったようで「行ってみる!」と興味を示していました。

(東京・スポ1回生・男)

「家計急変奨学金制度」が拡充されて良かったと思います。金銭面で困っている学生への支援はとても心強く感じます。互助の精神は大切です。

(高知・国関・卒業生・男)

卒業生父母の会とても期待しています。オープンカレッジ、京都ウォッチングも素晴らしい企画ですね!回数も増やしてもらえたら・・・と思います!

(京都・文1回生・女)

Q. 夏号の中で、興味を持った記事、興味を持てなかった記事を教えてください。

【興味を持った記事】

100円朝食	21.9%
OIC大解剖	17.0%
ゼミ訪問	10.0%
学園祭招待	9.2%
アカデミックウォッチング	9.1%
春オープンカレッジ	7.6%
部活動&サークル	7.4%
都道府県父母懇談会	4.5%
表彰制度	3.7%
古本募金	3.3%
キャンパスメンバーズ	1.9%
総会・委員懇談会	1.5%
興味を持った記事はない	2.9%

【興味を持てなかった記事】

興味を持てなかった記事はない	60.7%
総会・委員懇談会	6.8%
都道府県父母懇談会	5.8%
表彰制度	4.3%
古本募金	4.0%
アカデミックウォッチング	3.7%
OIC大解剖	3.3%
春オープンカレッジ	2.7%
キャンパスメンバーズ	2.6%
ゼミ訪問	2.4%
部活動&サークル	1.8%
学園祭招待	1.2%
100円朝食	0.6%

Q. 今後の父母教育後援会から発信してほしい情報を教えてください。

【知りたい内容】

特定のテーマを取り上げたもの(留学、就職など)	25.7%
キャンパス内の様子	21.0%
ゼミナール訪問	13.3%
部活動・サークル活動の紹介	10.7%
学生のイベント情報(学部独自の企画や課外活動の試合など)	10.5%
大学周辺の地域情報など(京都、滋賀、大阪のことなど)	10.1%
父母教育後援会の取組み紹介、イベント報告	8.0%
その他	0.6%

【取り上げてほしいテーマ】

就職	24.0%
ゼミ紹介・教員紹介	15.2%
インターンシップ	11.5%
資格	8.9%
研究活動・正課	8.5%
留学	8.2%
部活・サークル	6.1%
施設紹介	5.0%
大学院進学	5.3%
教職	2.7%
ボランティア	2.0%
無回答	2.5%

check

父母教育後援会だよりについて

「立派な会報誌でなくてもよい」「お金をかけすぎている気がします」「カラーはもったいない」など、父母教育後援会だよりの装本についてご意見をいただいています。このようなご意見を受け、紙質や印刷、送付方法などについては、年間を通じて最小限の価格で発刊できるよう数々の検討を行い、現在は各号一冊あたりの製作費が約83円、郵送料約88円とあわせて、毎回およそ171円でお届けしています。(2015年度実績)。立命館大学には全国から学生が集まっており、約半数が下宿生です。故郷から遠く離れた土地で一人暮らしをする我が子を心配する保護者より、「大学が身近に感じられる父母教育後援会だよりを楽しみにしている」というお声もたくさん頂いています。父母教育後援会では、会員の皆様へ大学や学生の今の姿をお伝えし、今後も有意義な情報を提供できるよう努めてまいります。

ご協力ありがとうございます。
お手数ですが、下記申込書に自筆でご記入ください。

「立命館大学父母教育後援会古本募金」申込書

※この申込書を、書籍と一緒に段ボール箱に梱包してください。

- 1.本申込書記入者（以下、私）は、私が所有する書籍等を株式会社バリューブックスに引き渡し、その売却代金を学校法人立命館が受領することをもって、私からの寄付とするものであることを確認します。（現物寄付ではありません）。
- 2.私は、株式会社バリューブックスおよび学校法人立命館に対し、理由を問わず、本件書籍等の返還、および買取相当額の支払いを請求いたしません。
- 3.私は、株式会社バリューブックスと学校法人立命館が、本申込書に記載された氏名等の個人情報を本プロジェクトならびに学校法人立命館の活動目的にのみ使用することを了承します。

【お申込み方法】

- ・この申込書に必要な事項を記入し、株式会社バリューブックス 0120-826-292に電話してください。
- ・「立命館大学父母教育後援会の古本募金の申込み」とお伝えのうえ、集荷日時をご相談ください。

※5冊以上は、送料無料で。

（電話受付時間）

月～土10:00～19:00／日・祝10:00～17:00

送付ダンボール箱数 個

ご記入日 20 年 月 日

学校法人立命館理事長 長田豊臣殿

以下の目的のために本物品の売却代金を寄付します。

フリガナ

お名前 生年月日 西暦 年 月 日

(〒 -)

住所

電話番号 E-mail @

寄付目的

災害復興支援活動のため

本学との関係（任意）

- 在校生父母・卒業生父母 お子様の在籍校・卒業校 ()
- 卒業生 卒業 西暦 () 年 卒業校 ()
- 学生 入学 西暦 () 年 在籍校 ()
- 教職員 元教職員 一般有志

今後、立命館の各種行事等をご案内差し上げる場合がございます。

希望されない場合は右記欄にチェックをお入れ下さい。

案内等を希望しない

事務局記載欄

買取価格

円

団体 ID 148

お申し込みに
関してのご注意

買取額は市場価格等を考慮して（株）バリューブックスにて査定されます。買取額は需要と供給によって決まるため、ご自身が大切にされている本であっても、残念ながら低額となることや値段がつかないこともございます。お申し込みいただくに際しては、その点をご理解くださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

【書籍の集荷・買取について】

株式会社バリューブックス

TEL:0120-826-292

E-mail:info@furuhon-bokin.jp

古物商免許：長野県公安委員会第481100800018号

【古本募金全般について】

学校法人立命館 総務部 寄付事務局

TEL:075-813-8110

E-mail:rgiving@st.ritsume.ac.jp

（受付時間：平日9:30～17:00）

父母教育後援会ホームページのご案内

<http://www.ritsumeai-fubo.com/>

立命館大学のホームページからは…

「保護者の皆様へ」▶「立命館大学父母教育後援会」をクリック

■会員の住所変更について

本誌は、学生が学部へ届け出ている保証人住所宛に送付しています。保証人住所を変更される場合は学生本人による手続きが必要です。学びステーション(衣笠所属の方は、所属学部事務室)まで学生証を持参の上、手続きするようお子さまにお伝えください。

※最近、立命館や関係団等の名刺を利用した悪質なビジネス等が横行しております。父母教育後援会は、会員の照会を学生には一切行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。



立命館大学父母教育後援会だより 2015年度 冬号

2015年12月発行 立命館大学父母教育後援会

〒604-8520 京都市中京区西ノ京朱雀町1 Tel.075-813-8261 Fax.075-813-8262